

オキドキニュース 九月号



二十四節季

白露

九月七日

秋の気配が深まり、露の量も多くなる。

秋分

九月二十二日

春分から半年目、昼と夜の時間が同じ。

夏まつり

八月二十日の土曜日、ご入所者の皆様、ご家族をはじめ、ボランティア、地域の方々など大勢の方にご参加を頂き、当施設恒例の「夏祭り」を開催致しました。

当日は、生憎と朝から雨が降り続いており、夕方には晴れるよ。この雨あがれと願っておりましたが、その願いも届かず、残念ながら一階デイルームに場所を移して行いました。

夕食終了後、順番に一階デイルームにお連れして、好きな色のヨーヨー目をつけての輪投げなどのゲームを楽しんで頂きました。



続いて、ボランティアの五日市舞踊会による五日市音頭、あきる野音頭の披露の後、五日市舞踊会の皆さんに導かれ、ご利用者様、職員も盆踊りの輪の中に入り、昔取った杵柄か一緒に炭坑節、東京音頭を踊り、曲に合わせ自然と体が動いておられました。

雨が止んだ頃を見計らい、職員が一齐に駐車場に出て、打ち上げ花火に次々と点火しましたが、ご利用者の皆様にはとても残念でしたが、室内から花火を見ていただきました。

今回の夏祭りの開催にあたり、素晴らしい踊りを披露して下さいました五日市舞踊会の皆様、ご参加下さったご家族の皆様、本当に協力ありがとうございました。



「当地グルメ

（奈良県 ゆうめん）

にゆうめん(煮麺)とは、煮たそうめんの事で、つゆで煮込んだり、または煮込んだ素麺に、温かいつゆをかけて食べる、奈良県の郷土料理です。

特に大和地方は「三輪素麺」で名の知れた手延べ素麺の発祥地と言われます。にゆうめん(煮麺)の名は、煮麺がなまったもの。えび、椎茸、なす、湯葉などが具材に使われる。

平成28年9月6日(火) 昼食にご提供!



写真はあくまでイメージです。ご提供するものとは異なりますのでご了承下さい

《総務課より》

ご利用料のお支払いは毎月十五日までにとなっておりますのでご協力ください。尚、窓口でのお支払いは「年中無休」。「午前九時～午後四時」となっております。

まだまだ食中毒に注意!

朝晩の気温も少しずつ下がり、虫の音も一夜ごとに大きくなり、秋の気配が感じられるようになりました。

長期予報では9月も高温多湿傾向とのことです。9月になったことで気が緩み、結果として食中毒が最も発生しやすい時期にあります。

当施設では、ご利用者様の「健康と衛生面」の管理のため、食べ物の持ち込みは「遠慮頂いております。このため、止むを得ず持ち込まれる場合には、必ず職員にご相談下さい」

職員が知らないまま放置されますと、管理できずに、食中毒発生や誤嚥・誤飲による窒息の原因にもなります。また、同室のご利用者様に、飲食物をお渡しする事も「遠慮下さい」。



「利用者アンケートの結果について

「ご利用者・ご家族様にはお忙しい中、アンケートにお答え頂きありがとうございます。集計結果、ご意見に対するお答えなどを、今回の請求書に同封いたしましたのでご覧下さい。」

十月行事 運動会のお知らせ

日時 十月八日 土曜日
午後二時からを予定

場所 駐車場
内容 十月の行事として運動会を計画しております。紅白に別れて各種の競技を行う予定です。また、職員による競技も考えております。
ご家族の皆様も是非ご参加下さい。

歯ブラシは定期的に交換しましょう



口腔内の清潔は万病防止の第一歩です。ご家族の皆様には恐れ入りますが、定期的な歯ブラシの交換をお願い致します。また、必ず歯ブラシには、名前をお書き下さい

「敬老の日」の由来

多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日

敬老の日は昭和二十二年、兵庫県多可郡野間谷村(現在の多可町)の門脇政夫村長と山本明助役の二人が、老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村づくりをしようという趣旨のもと、「としよりの日」を開いたのが始まりとされています。その後、この活動が兵庫県全体から全国に広がり、昭和二十六年に、中央社会福祉審議会が九月十五日を「としよりの日」としました。しかし、「としよりの日」という名称は、表現としてはどうかという議論があり、昭和三十九年に「老人の日」と改称され、昭和四十年に国民の祝日として、「敬老の日(九月十五日)」が制定されました。

その後、ハッピーマンデー制度の実施によって、平成十三年から、敬老の日は九月第三月曜日となりました。また、それに伴い、老人福祉法を改正し、九月十五日を老人の日、九月十五日より一週間を「老人週間」とする事になりました。